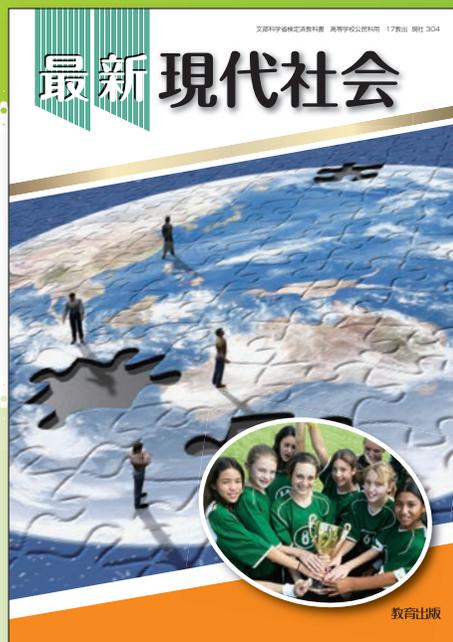


最新 現代社会

B5判・192ページ

高校生活の入門書として
楽しみながら学べる。
大学受験のために必要な内容が
しっかりおさえられる。
社会人として知っておきたい知識が
身につく……。

……そんな教科書が『最新 現代社会』です。



- 1 現代社会2単位の授業、そして大学受験のための学習、双方に過不足のない学習項目で構成しました。
- 2 第1編は、学習の導入として位置づけました。……「生命」・「情報」・「環境」の三テーマについて、身近な話題をやさしく位置づけました。
- 3 学習の中核となる第2編は、「青年期・倫理」、「法」、「政治」、「経済」、「国際社会」の五分野すべての項目について、見開き構成・全70項目で展開しました。
- 4 第3編は、まとめとして位置づけました。……「個人と社会」・「社会と社会」・「現在世代と将来世代」の三項目の学習を、ディベートやプレゼンテーション、小論文作成などのスキルも身につけながら、アクティブに学ぶことができるように構成しました。
- 5 「使いやすさ」を重視して、各所にさまざまな工夫を凝らしました。

著者紹介	
監修	
かわい 河合	ひでかず 秀和 学習院大学名誉教授
編集・執筆	
あらし 風	さとる 悟 八王子学園八王子高等学校教諭
うえた 植田	かずひろ 和弘 京都大学大学院教授
おおなか 大中	まこと 真 桜美林大学准教授
おかだ 岡田	のぶあき 信昭 東京都立青山高等学校教諭
かしわざき 柏崎	としよし 敏義 東京理科大学教授
くぼ 久保	ふみあき 文明 東京大学大学院教授
さえき 佐伯	けいし 啓思 京都大学名誉教授
まとう 佐藤	こうじ 浩二 千葉県立市川鼎高等学校教諭
わかばやし 若林	ひでき 秀生 埼玉県立浦和北高等学校教諭

第1編 現代に生きる

題して「現代社会入門」。
身近で、ソフトな話題から……
「生命」「情報」「環境」



p.6

生命について考えよう
ペットをテーマに、いのちについて考えよう。
p.6~9

……もしかしたらイヌの現状は、
未来の人間の姿をうつつしているのかもしれない。



p.14

情報化のもたらすもの
なぜ、ペリーの顔が異なっているのだろうか。
p.10~13

……先進国だけが恩恵を
受けてきた果実だった
「情報化」が、少しずつ
発展途上国に広がりつつ
ある。

「自然」と「人間」との対話
自然と人間の共生のために私たちは何をしなければならない
のだろうか。
p.14~17

……自然と人間との対話を実現するためには
どうしたらよいのだろうか。



p.10

